

色聴者判定テスト > TortoiseSVN、Subversionをさくらインターネットで簡単に使う方法

このページでは、TortoiseSVN、Subversionをさくらインターネット共用サーバで簡単に使う方法を解説します。

このページの中で何か分からないことがありましたら、@ts_3156に何でも聞いてください。「このコードのここの意味が分からない」とか、何でも大丈夫ですよ(^-^)

TortoiseSVN、subversionをさくらインターネットで簡単に使う方法

TortoiseSVN(とーらすえすぶいえぬ)とは、Subversion(さぶばーじょん)を簡単にWindowsパソコンから操作するアプリケーションです。

Subversionとは、2010年12月現在でもっとも広く使われているプログラムのバージョン管理ツールです。

このページでは、さくらインターネットの共用レンタルサーバでSubversionを運用し、Windowsパソコンから簡単に利用する方法を解説します。

web上にも同じようなことを紹介している人がちらほらいるんですが、みんな誰かのコピペらしく、同じ間違いを盛大に繰り返してます。笑 このページで正確な情報を提供して、この負の連鎖を打ち切ります…！

TortoiseSVNのインストール

まず、TortoiseSVNを自分が使うパソコンにインストールします。

TortoiseSVNのダウンロードページからダウンロードしてきてください。ページの真ん中くらいに大きくDownloadって書いてあります。このページの下の方にはLanguage packもあります。TortoiseSVNを日本語化したい人はこれもダウンロードしてきてください。

<http://tortoisesvn.net/downloads.html>

TortoiseSVNのインストールはクリックするだけなので詳細は書きません。
TortoiseSVNのインストールが終わったら、パソコンを再起動しましょう。

再起動が終わったら、さっきのLanguage packを使ってTortoiseSVNを日本語化しましょう。
ダウンロードしてきたファイルを実行したら、クリックでどんどん進みます。
Language packのインストールが終わったら、適当なフォルダで右クリックして、

TortoiseSVN > settings > General > Language

と進み、日本語を選んでください。
これでTortoiseSVNのインストールは完了です。

Subversionのインストール

次に、Subversionをさくらインターネットの共用サーバにインストールしましょう。
SSHでログインします。ログインできたら、以下のコマンドを順に実行してください。

```
01 $ mkdir $HOME/src/
02 $ mkdir $HOME/src/subversion/
03 $ cd $HOME/src/subversion/
04 $ wget http://subversion.tigris.org/downloads/subversion-1.6.15.tar.gz
05 $ wget http://subversion.tigris.org/downloads/subversion-deps-1.6.15.tar.gz
06 $ tar xzf subversion-1.6.15.tar.gz
07 $ tar xzf subversion-deps-1.6.15.tar.gz
08 $ cd subversion-1.6.15
09 $ ./configure --prefix=$HOME/local
10 $ gmake prefix=$HOME/local
```

<http://www.synaesthesia.jp/subversion/>



- 音高(Pitch)テスト
- 和音(Chord)テスト
- 調性(Key)テスト

テストへ

テストはどれも10分ほどで終わります

推奨環境

- ・Internet Explorer7以降
- ・Firefox3以降

判定テストについて

これまでに 1541人 がテストを受けました
09/12/28～12/02/02

更新情報

- ・12/10/14
[twitterの埋め込み方法を更新しました](#)
- ・12/01/11
[共感覚面白ニュースを更新しました](#)
- ・11/11/03
[共感覚面白ニュースを更新しました](#)
- ・11/04/03
[筑波大学新入生向け情報を書きました](#)
- ・11/03/04
[Twitter4j逆引きリファレンス【使い方 やりたいことから見つける】を書きました](#)

[もっと見る](#)

twitter(@ts_3156)

[前へ](#) [次へ](#)

[つぶやきの載せ方を知りたい!](#)
[ストリーミングも始めてみました](#)

知りたい情報募集中

知りたい情報は見つかりましたか？ 見つからなかったならご連絡ください。詳しく調べて、ネットでは見つからないような良質で科学的な情報を掲載いたします。

研究協力者も募集中です！
[お問い合わせはこちら](#)

```
11 | $ gmake prefix=$HOME/local install
```

「\$HOME」は「/home/ユーザ名/」と同じ意味です。共用レンタルサーバならみんなこうなっているはずですよ。

上記のコマンドでは、Subversionのソースをダウンロードしてきてコンパイルしてインストールしています。

「1.6.15」というバージョン番号は、TortoiseSVNで使っているものと揃えた方が無難でしょう。

Subversionのインストールが終わったら、リポジトリを作ります。

その前に、Subversionのコマンドが設置してある場所にパスを通しておきましょう。

上記のコマンドそのままインストールしたなら、\$HOME/local/binにパスを通せば大丈夫です。

これをしないと、svnadminというコマンドが見つからない、というエラーがでます。

パスの通し方は割愛します。パスが通ったら以下のコマンドを実行してください。

```
1 | $ mkdir $HOME/svn/
2 | $ cd $HOME/svn/
3 | $ svnadmin create repos
```

これで、共用レンタルサーバ上にリポジトリが完成しました。

あとは、WindowsにインストールしたTortoiseSVNからSSHでつながだけです。

適当なフォルダを右クリックして、

TortoiseSVN > 設定 > ネットワーク > SSHクライアント

と進み、

【“C:\Program Files\TortoiseSVN\bin\TortoisePlink.exe” -l レンタルサーバのユーザ名 -pw パスワード】

このように入力してください。TortoisePlink.exeの場所は、TortoiseSVNを標準の場所にインストールしたならこのままで大丈夫です。

公開鍵と非公開鍵を使ってSSHでつなが方法を解説したページをよく見かけますが、ユーザ名とパスワードで普通につないでも同じです。

最後に、適当なフォルダを右クリックして、

TortoiseSVN > リポジトリブラウザ

と進み、

【svn+ssh://ユーザ名.sakura.ne.jp/home/ユーザ名/svn/repos/】

と入力してください。

リポジトリへの接続が完了したら、設定は全部終わりです。

ここまでの手順でもし分からないことがあったら、@ts_3156まで気軽にリプライください。

どんな些細なことでも大丈夫ですよ！

参考にしたページ

・Movable Type 備忘録 - さくらインターネットでSubversionを使う2

・スタックスリー開発資料室» Blog Archive » さくらのレンタルサーバー(共有)でSubversionとTortoiseSVNを使う

・さくらのレンタルサーバにSubversionをインストールする方法 | public static void main

このページの中で何か分からないことがありましたら、@ts_3156に何でも聞いてください。

「このコードのここの意味が分からない」とか、何でも大丈夫ですよ(^-^)

バージョン管理ツール

TeamForge SCM 30日間無料トライアル [トライアル申し込みはこちら](#)



